慣用句(上級)プリント13（ルビつき）

月　　日　　名前 _____

問1　悲報を聞き、あまりのショックに（　）が潰れる思いだ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 腰
2. 肩
3. 胸
4. 腹

問2　会議の結論が出ないまま（　）とんぼで終わった。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 首切れ
2. 尻切れ
3. 手切れ
4. 足切れ

問3　「痛しかゆし」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 昇進は嬉しいが責任も重くなるという、まさに痛しかゆしの心境だ。
2. 虫に刺されて痛しかゆしで、夜も眠れず困っている。
3. 彼は痛しかゆしの表情で、激しい腹痛を訴えていた。
4. 怪我の痛しかゆしが治まらず、病院へ行くことにした。

問4　「身の毛がよだつ」の意味はどれですか？

1. 恥ずかしさで、顔から火が出る
2. 非常に驚いて、体が硬直する
3. 怒りのあまり、髪の毛が逆立つ
4. 恐ろしさや不気味さで、ぞっとする

問5　「後ろ髪を引かれる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 強風で後ろ髪を引かれるような感覚があり、歩きにくかった。
2. 後ろ髪を引かれるほど、彼女の髪は長く美しく伸びていた。
3. もっと遊びたかったので、後ろ髪を引かれる思いで帰宅した。
4. 美容院で後ろ髪を引かれるように、強くカットしてもらった。

問6　彼はただでさえ遅刻が多いのに、今日は（　）をかけて遅れてきた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鎖
2. 輪
3. 紐
4. 枠

問7　「気を紛らわす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 悲しい気持ちを忘れるために、読書をして気を紛らわす。
2. 彼は気を紛らわすのが得意で、すぐに人を怒らせる。
3. 試験の準備で気を紛らわすほど、忙しい日々を送る。
4. 気を紛らわすために、わざと大きな音を立てて歩いた。

問8　「羽を伸ばす」の意味はどれですか？

1. 遠くへ出かけて、見聞を広めようと努力する
2. 隠していた本性を表に出して、周囲を驚かせる
3. 新しい環境で、自分の能力を最大限に発揮する
4. 束縛から解放されて、のびのびと心身を休める

問9　「身に余る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 身に余る服を着ていると、周囲から浮いてしまう。
2. 身に余るほど雨がふり続けて、楽しみにしていた遠足は中止になった。
3. このような素晴らしい賞をいただき、身に余る光栄です。
4. 身に余るほど足が速いので、運動会で一位になって喜んだ。

問10　今回の成功は彼のおかげなので、最後は彼に（　）を持たせる。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 葉
2. 花
3. 木
4. 実

問11　「気が気でない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 合格発表を待つ間、不安で気が気でない。
2. 彼は気が気でないので、いつも落ち着いて行動する。
3. テストで満点を取れて、気が気でないほど嬉しい。
4. 気が気でないほど、今日は天気が良くて気持ちいい。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)プリント13（ルビつき）　答え合わせ・解説

問1　答え 3　胸

「胸が潰れる」の「胸」の部分が入ります。 意味は「悲しみや心配で、たまらなく苦しくなること」です。

問2　答え 2　尻切れ

「尻切れとんぼ」の「尻切れ」の部分が入ります。 意味は「物事が途中で中途半端に終わってしまうこと」です。

問3　答え 1　昇進は嬉しいが責任も重くなるという、まさに痛しかゆしの心境だ。

「痛しかゆし」の正しい使い方は「昇進は嬉しいが責任も重くなるという、まさに痛しかゆしの心境だ。」です。 意味は「どちらとも決めかねて困る状態である」です。

問4　答え 4　恐ろしさや不気味さで、ぞっとする

「身の毛がよだつ」は「恐ろしさや不気味さで、ぞっとする」という意味です。

問5　答え 3　もっと遊びたかったので、後ろ髪を引かれる思いで帰宅した。

「後ろ髪を引かれる」の正しい使い方は「もっと遊びたかったので、後ろ髪を引かれる思いで帰宅した。」です。 意味は「心残りで、きっぱりと諦めきれない気持ちになる」です。

問6　答え 2　輪

「輪をかける」の「輪」の部分が入ります。 意味は「ある物事の程度がさらに甚だしくなるようにする」です。

問7　答え 1　悲しい気持ちを忘れるために、読書をして気を紛らわす。

「気を紛らわす」の正しい使い方は「悲しい気持ちを忘れるために、読書をして気を紛らわす。」です。 意味は「他のことをして、苦しい気持ちや退屈な気分をそらすこと」です。

問8　答え 4　束縛から解放されて、のびのびと心身を休める

「羽を伸ばす」は「束縛から解放されて、のびのびと心身を休める」という意味です。

問9　答え 3　このような素晴らしい賞をいただき、身に余る光栄です。

「身に余る」の正しい使い方は「このような素晴らしい賞をいただき、身に余る光栄です。」です。 意味は「自分にはもったいないほどである」です。

問10　答え 2　花

「花を持たせる」の「花」の部分が入ります。 意味は「相手を立てて、功績や名誉を譲る」です。

問11　答え 1　合格 発表を待つ間、不安で気が気でない。

「気が気でない」の正しい使い方は「合格 発表を待つ間、不安で気が気でない。」です。 意味は「心配や不安で落ち着かない気持ちであること」です。

いちごドリル プリント